

講師 : Emilio Gallego Zambrano

## スペイン語入門 NHK文化センター

スペイン語では警護が日本語と比べて、きわめて簡単である。非常に簡単なので敬語だというより丁寧な言い方と呼ぶ方がふさわしいと思われる。二人称として今まで勉強したのは「Tu」でその活用は **-as/-es/-es** (アル・エル・イル動詞)。「Tu」は友達の間、使うかまうたく知らない人と出逢ったら「Usted」という呼び方は普通される。「Usted」は丁寧な言い方で「Tu」の活用と異なっている。

図にすると、下記のようになる :

二人称	アル動詞	エル動詞	イル動詞	語尾
Tu	Hablas	Comes	Vives	
	-as	-es	-es	
Usted	Habla	Come	Vive	
	-a	-e	-e	

「Usted」の活用は今まで勉強した語尾の中でどれときっちりと一致しているのか？

**注意 :** 「Usted」という丁寧な言い方が存在していることをちゃんと覚えてもらいたいがスペインの社会は日本のそれほど上下関係が激しくなくて、皆とてもはやく周りの人と馴染むようになるのでそんなに使わない。例えば、会社の社長や部長や課長などに対して部下が「Tu」の普通 (友達・身近な人のような) 言い方を使うのは珍しくない。

**注目目 :** しかし、それは全然使わないという意味でもない。南米の国々ではそれぞれによって「Tu」がよく使う国もあれば、普段は「Usted」を使う国もある。けーっきょく、どちらにしても通じるのでお好きなように使って下さい。

**注目目目 :** この授業ではできるだけ、「Tu」を使っていきたいと思う。

### 「最悪の」冠詞について、一言

特定の人について話している時は冠詞「El・La」を使う

例 : El señor Gómez vive en el número 258 de la calle Gran Vía.

La señorita Ramírez lee Genji Monogatari en japonés todos los días..

にもかかわらず、誰かを呼びかけて時は冠詞を付ける必要はない。